

記載例

様式第5号の2

補償基礎額算定書

秋田県市町村総合事務組合 管理者 様

令和7年7月22日

〇〇市長 〇 〇 〇 〇

次の職員に係る補償基礎額の算定内訳は次のとおりです。

認定番号	認定第 7 - 〇 号
氏名	秋田 春男
補償の区分	<input checked="" type="checkbox"/> A 年金たる補償以外の補償 <input type="checkbox"/> B 年金たる補償及び療養開始後1年6月経過後の休業補

報酬区分 (該当区分に〇印を記入)		条例第4条第1項の規定による算定 (報酬の定め方に応じて算定し、円位未満の端数は切り上げること。)					
年額		報酬額	÷	365	=	0 円	
月額	〇	報酬額	150,000	÷	30	=	5,000 円
日額		報酬額				円	
時間額		報酬額	×	勤務時間 (単位: 時間)	=	0 円	

算定結果	5,000 円 ①
------	-----------

①との比較 (補償の区分に応じて比較)		
補償の区分	Aの場合	Bの場合
比較する額	最低保障額 4,200 円 ②	4月1日現在における年齢 歳
		最低限度額 円 ③
		最高限度額 円 ④
補償基礎額	①又は②のうち大きい額を記載 5,000 円	次の額を記載 { ③<①<④の場合は① ①<③の場合は③ ①>④の場合は④ 円